

令和③年度

## 職場の年末安全衛生推進運動に向けた

## 名古屋北労働基準監督署管内の労働災害発生状況

名古屋北労働基準監督署

(表1)令和3年・令和2年名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況(1月～9月)

(件)

業種	R03年 発生件数	R02年 発生件数	業種	R03年 発生件数	R02年 発生件数
小計	148	130(1)	土石採取業	0	1(1)
食料品製造業	31	29	建設業	70(1)	53(1)
繊維工業・ 繊維製品製造業	1	0	道路旅客運送業	22	13
木材木製品・ 木製家具製造業	2	3	道路貨物運送業	86	103(1)
紙加工品製造業・ 印刷製本業	20	18	陸上貨物取扱業	17	19
化学工業	9	21	商業	130	113(1)
窯業・ 土石製品製造業	4	2	金融・廣告業	15	26
鉄鋼業・ 非鉄金属製造業	2	3	保健衛生業	86	49
金属製品・ 金属家具製造業	39	21	接客娯楽業	54	59
一般機械器具製造業	10	12(1)	清掃業	20	26(1)
電気機械器具製造業	8	4	ビルメンテナンス業	35	24
輸送用機械器具 製造業	8	5	その他の事業	99	78
その他の製造業	14	12	合計	782(1)	694(6)

()内は死亡者数で内数である。

署管内における令和3年

1月から9月末までの労  
働災害発生件数は、死亡者数1人、休業4日以上  
の死傷者数は、782人

死亡災害は1人発生、休業4日以上は88人発生で12・7%の増加

事故の型別では転倒災害が全体の4分の1以上を占める

(表2)令和3年名古屋北労働基準監督署管内死亡災害一覧(1月～9月)

No	業種	発生月	性別	事故の型	労働災害発生状況
1	建設業	3月	男性	崩壊・倒壊	建築工事に先立ち地盤改良のため空地を掘削していたところ、過去の建築物のPHC杭の残置が判明したが、杭を自立させたまま掘削を継続した。被災者は土留の矢板を設置するため、掘削深さ4.5mの箇所において、杭の東側において小型ドラグショベルで掘削していたところ、長さ4.1mの杭が倒壊し運転席に激突した。

(表3)事故の型別災害発生状況 (件)

事故の型	R03 発生件数	R02 発生件数
墜落・転落	126	133(3)
転倒	212	175
激突	90	65
飛来・落下	39	30(1)
崩壊・倒壊	10(1)	11(1)
激突され	34	33
はさまれ・巻き込まれ	82	69
切れ・こすれ	27	35
踏み抜き	1	0
高温・低温の物との接触	14	21(1)
有害物等との接触	0	3
感電	1	1
火災	0	1
交通事故	37	35
動作の反動・無理な動作	73	71
その他	36	11
分類不能	0	0
合 計	782(1)	694(6)

( )内は死者者数で内数である。

(エイジフレンドリーガイドライン)を策定しています。  
 当該ガイドラインを参考にしていただき、高齢労働者の就業状況や業務の内容等の実情に応じ、実施可能な労働災害防止対策に積極的にお取り組みいただきますようお願いします。

また、愛知労働局及び管下労働基準監督署では、年末の慌ただしい時期を迎えるにあたり、令和3年12月1日から令和3年12月31日までの期間「無明るい新年」をスローガンとしています。

①事業者の皆さまへ  
 守るべき「基本」を決めていますか?  
 ②労働者の皆さまへ  
 基本動作を守られていますか?

「基本」を決め、守らせるのは事業者の役割、定められた基本動作を守るのは労働者の役割です。「活動」から、事業者の行う安全衛生「管理」へ。  
 愛知労働局と管下労働基準監督署は、本来の「管理」へ立ち戻ることを提唱しています。  
 皆さまの事業場において、本来の「管理」を行っていただくことにより、年末の繁忙期を無事故、無災害で終えられ、新たな年を迎えられますことを祈念いたします。

## 愛知労働局のホームページ

「愛知労働局ホームページ」をご利用ください。労働基準監督署・ハローワークの地図、相談窓口、労働関係情報等掲載しております。

アドレス <https://jsite.mhlw.go.jp/aichi-rooudoukyoku/>